

本校では、研究テーマの「歯・口の健康づくりを通して、自分のからだや健康に関心を持ち、自ら主体的に健康の保持増進に努めることができる児童の育成」をめざして、保護者・地域・関係機関との協力のもと、取組をすすめています。

### 児童委員会活動

歯みがき啓発ポスターを作成して各教室に掲示したり、歯みがきチェックシートを作成したり、給食後歯みがきの歌をながしたりして、全校児童に歯みがきを促しています。

また、「食や歯・口の健康に関すること」を調べてまとめました。



### 全校集会

児童委員会で調べ、作成した「食や歯・口の健康に関する」掲示物を展示するとともに、調べた内容に関する〇×クイズをしました。



### 歯科衛生士の方による歯みがき指導の様子

10月～11月にかけて、歯科衛生士の方々に、1・2年生は1時間、3年生から6年生までは2時間、歯の役割、むし歯の進行、歯に良いおやつ、咀嚼の重要性、正しい歯みがきの方法等について、学年単位で指導していただきました。

また、全ての学年で染め出し液を使ったみがき残しをチェックする学習を取り入れていただきました。



### 地域・保護者との連携

地域の福祉施設に保健委員会の児童が作成した掲示物を掲示し、地域の方々にも、学校の取組を知っていただきました。

また、PTA主催の三宅っ子祭では、「食や歯・口の健康」に関するコーナーを設け、楽しく学びました。



### 授業の様子

歯みがきの大切さや噛むことの大切さを、学年の発達段階にあわせて指導しました。児童は食べることに對して関心が高く、真剣に学んでいました。

